



こんなに便利！ 図書館の使い方



(小学校高学年用)

図書館は、「本が読みたい！」「もっとくわしく知りたい！」と思ったときに、応援してくれる場所です。学校での読書の時間はもちろん、自分で本を読みたいときや「なぜだろう？」と疑問に思ったことを調べるときにも利用しましょう。

1. 学校図書館では、こんなことができるよ！



- 好きな本や調べたい本をじっくり読むことができます。
- 好きな本や調べたい本を借りることができます。
- 調べたいことについて、相談することができます。



2. 公共図書館では、他に こんなこともできるよ！

- 近くの図書館にない本を他の図書館から取りよせて、借りることができます。
 - 有料で本のコピーをすることができます。
 - おはなし会などの楽しいイベントに参加することができます。
- ※ 図書館によっては、できないこともあります。



3. 本は、どうやってさがすの？



- ① 本だなをさがす
さがしたい事柄が、どの分類番号にあたるか調べて、本だなをさがしてみましょう。

- ② 図書館のコンピュータでさがす
本の題名やかいた人の名前、本をさがすことができます。



- ③ 図書館の人や先生に聞く
さがしている本が見つからないときは、図書館の人や先生にたずねましょう。
相談するときは、何のために、どういうことについて調べているのか、くわしく伝えましょう。



4. 本は、どうやって分類しているの？

図書館の本は、内容の似ている本ごとに分けて（分類）番号をつけてならべています。この分け方のルールは、**日本十進分類法（NDC）**で決められています。その決まりがわかれば、さがしたい本を早く確実に見つめることができます。



本は、左から右へ、上から下へとならんでいるよ。

日本十進分類法とは？

あらゆるものを0～9までの10個の数字にあてはめて本を分類する方法です。その10個に分けたものをさらに細かく10個に分けます。『地球のふしぎ』の本の分類を例にとって見てみましょう。

第1次区分

- 0 総記
- 1 哲学
- 2 歴史・地理
- 3 社会科学
- 4 自然科学**
- 5 技術
- 6 産業
- 7 芸術
- 8 言語
- 9 文学

4（自然科学）には、算数、理科、動物、植物、宇宙、からだの本などが入っています。『地球のふしぎ』は宇宙に関する事なので、第1次区分は4になります。

4の中を見てみると



第2次区分

- 40 自然科学（総記）
- 41 数学・算数
- 42 物理学
- 43 化学
- 44 天文学・宇宙科学
- 45 地球科学・地学**
- 46 生物科学・生物学
- 47 植物学
- 48 動物学
- 49 医学・薬学

『地球のふしぎ』は、4（自然科学）の中ので、第2次区分は45となります。「よんご」と読みます。

ラベルの見方は？

分類の仕方がわかったら、本の背中にはあるラベルを見てみましょう。ラベルの記号は、“本の住所”のようなもので、本をさがすときの手がかりになります。



分類番号
図書記号

（本の内ようを数字であらわす）

（本の作者、または本の題名の最初の文字をあわす）



や



などの場合もあります。

図書記号の表記の仕方は、図書館によってちがうので、図書館の先生に聞いてみてね。



5. 調べるときに、知っている役に立つよ！

調べるときに使う本は？

次のような本を見てみましょう。



- ★ 百科事典 … いろいろな事（こと）がらを短（みじ）くまとめています。
- ★ 辞典・事典 … 言葉（ことば）の意味（いみ）や漢字（かんじ）の読み方（よみかた）などを調（しら）べることができます。
- ★ 図かん … 植物（しょくぶつ）、昆虫（こんちゅう）、鳥（とり）、岩石（がんせき）など、それぞれの種類（しゅるい）のことがくわしく書（か）かれています。
- ※ 他にも、星座（ほかに）や歴史（れきし）のことなど、それぞれの事（こと）がらについてくわしく書（か）かれた本（ほん）があります。

目次でさがしてみよう

本の始め（はじ）には、目次（もくじ）がついています。

目次（もくじ）は、その本（ほん）の内容（ないよう）を項目（こうもく）別（べつ）にならべ、どのページ（ぺいじ）に何（なに）が書（か）いてあるのか（おし）を教（おし）えてくれます。

例えば、『ちきゅう かんきょう』の本（ほん）の目次（もくじ）を見てみましょう。

ちきゅう かんきょう	
もくじ	
もくじ	2
この図鑑（ずかん）のつかい方（かた）	4
きせきの星（ほし）、地球（ちきゅう）	6
へんかする地球（ちきゅう）	8
さまざまなかんきょうと地球（ちきゅう）の生きもの	10
地球（ちきゅう）と生きもの（いきもの）のれきし	12
監修（かんしゅう）の言葉（ことば）	16
地球（ちきゅう）をおおう海（うみ）①	34
地球（ちきゅう）をおおう海（うみ）②	36
地球（ちきゅう）をつつむ大気（たいき）	38
地球（ちきゅう）をめぐる大気（たいき）	40
さまざまな気（き）しょう 雲（くも）	42
さまざまな気（き）しょう 雨（あめ）と雪（ゆき）	44
さまざまな気（き）しょう 風（かぜ）	46
さまざまな気（き）しょう 台風（たいふう）	48
しぜんを知（し）る	50
水（みづ）は、地球（ちきゅう）をぐるぐるめぐる	

「台風（たいふう）」のことは、この本（ほん）の 48 ページに書（か）いてあるよ。



『NATURA 10 ちきゅう かんきょう』（フレーベル館）

索引でさがしてみよう

本の終わり（おわり）には、索引（さくいん）がついています。

索引（さくいん）は、その本（ほん）に書（か）いてある重（じゅう）要（よう）な事（こと）がら、地名（ちめい）、人名（じんめい）などをぬき出し、あいうえお順（じゆん）にならべてあります。見（み）たい事（こと）がらを素（す）早（はや）くさがすことができます。

さくいん	
みどり色の数字（すうじ）は、用語（ようご）をくわしくかいせつしているページ（ぺいじ）です。	
オレンジ色の数字（すうじ）は、用語（ようご）にかんけいすること（こと）がらが書（か）かれているページ（ぺいじ）と、コラム、特集（とくしゅう）、「もっと知りたい!」のページ（ぺいじ）です。	
あ	
赤（あか）しお（あかしお）	97
秋（あき）芳（よし）洞（どう）	30
浅（あさ）間（ま）山（さん）	25
うろこ雲（うろこぐも）	43
運（うん）搬（ぱん）（はこぶ）	26, 27, 31
え	
えいぎゅうとう土（ど）	73
えいよう	58
えいようをつくるもの→生産（せいさん）者（しや）	
えいようをとるもの→消費（しょうひ）者（しや）	
えいようをぶんかいするもの→分解（ぶんかい）者（しや）	
えき体（たい）	43, 50
エコマーク	124
SOx → いおうさんかぶつ	
NOx → ちっそさんかぶつ	
エネルギー	106, 109

「エネルギー」のことは、この本（ほん）の 106 ページと 109 ページに書（か）いてあるよ。



6. 本をもっと楽しむために

たくさんの人に本をもっと楽しんでもらうために、図書館ではいろいろな工夫をしています。どんな工夫があるかさがして、自分たちでもやってみましょう。



本の紹介をしよう

- ① おすすめの本コーナーを作ろう
みんなが手にとって読みたくなるように、ポップなどを作って、おすすめの本を紹介しましょう。
- ② テーマを決めて展示をしよう
「動物」「運動会」「クリスマス」など、テーマに合わせた本を集めて紹介してみましょう。



※ ポップとは…

小さな紙に本のあらすじやおすすめのポイントを短い文章でしようかいし、イラストや色紙を使って目立たせたもの。

【テーマ展示の様子】



(図書委員会作成)



(小学生読書リーダー作成)

読み聞かせをしよう



【読み聞かせのコツ】

- ★ 絵が後ろの人まで見える本を選ぶ
- ★ 絵がみんなに見えるように本を持つ
- ★ 言葉がみんなに聞こえるようにはっきりと読む
- ★ ゆっくり、ていねいに読む

居心地のよい図書館を作ろう

- ① 図書館の掃除や本の整理をしましょう。
- ② 図書館の入口や掲示板などに、季節に合わせた飾りつけをして、みんなが来たいくなるような明るい図書館にしましょう。
- ③ みんながマナーを守って図書館を利用できるように、ポスターや校内放送などで呼びかけましょう。



福岡県「小学生読書リーダー活動推進事業」(出町書房許諾番号 007121013)

【お問い合わせ先】 福岡県立図書館企画協力課企画係

〒812-8651 福岡市東区箱崎1丁目41-12 TEL: 092-641-1239 FAX: 092-641-1192



宝くじの収益金は福岡県のさまざまな事業に役立てられています。